湧別町立
湧別小学校

学校だより

令和２年９月２５日（第１２号）
教育目標「 夢や志をもち　主体的に学ぶ　子ども 」　文責：校長　秋山　康則

学校評価の結果

学校評価（前期）の結果がまとまりましたので報告いたします。保護者アンケートの回収率は８７％と高く、皆様のご理解とご協力に深く感謝いたします。今回の結果につきましては、後期の学校経営や教育活動の充実に生かしてまいります。

○取組の重点について

※数字は、肯定的評価（よい・おおむねよい）の割合

	評価項目 ※（　）内は職員の評価項目	児童 アンケート	保護者 アンケート	学校 （自己評価）
知	学びの創出（よりよい授業づくり） 「授業がわかる」	９７％	９９％	１００％
	学習習慣の確立（家庭学習の強化・学び直し） 「家庭学習をしている」	⇧９６％	⇧９０％	９４％
	読書活動の推進（読書環境や読書指導の充実） 「本を読んでいる」	⇧８４％	４５％	７２％
徳	自己肯定感の育成（よさを生かす学級づくり） 「自分のよさを発揮している」	８６％	８４％	１００％
	自己実現（いじめの未然防止・特別支援の充実） 「学校は楽しい」	９２％	―	９５％
体	体力づくり（到達目標のある活動） 「体を動かしている」	９４％	８５％	７５％
	連携・協働（学級通信・学校だより等の発行） 「学校は情報を発信し、理解と協力を得ている」	―	９３％	―

○考察

○家庭学習の取組では、昨年度に比べ、児童が８．２ポイント、保護者が８．８ポイント上昇しました。学習習慣の定着が進んでいます。ご家庭でのご支援、ご協力に感謝いたします。

○読書活動の取組では、昨年度に比べ、児童が８．７ポイント上昇しました。読書環境の整備や読書指導が実りつつあります。今後は、家庭での読書「家読」（うちどく）にも波及するよう、学校での取組を一層充実させます。

○児童アンケートの記述より

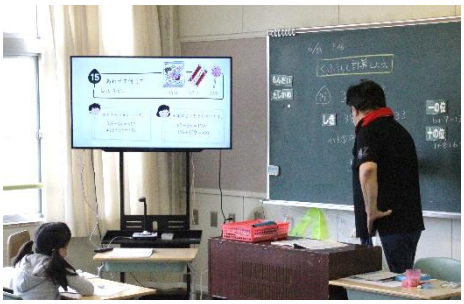
※記述欄に書かれた内容を抜粋

質問「**自分が変わったり成長したりしたところは、どんなところですか。**」

回答

・できるようになりたいという気持ちが前よりも強くなった。
・自分からあいさつできるようになった。
・机の中がきれいになった。
・友達としゃべることが多くなった。
・勉強がすらすらできるようになった。
・予習をできるようになった。
・漢字が好きになった。
・手をあげるようになった。
・勉強をもっとやりたいと思うようになった。
・４月の時より家庭学習をするようになったし、勉強を好きになった。
・とにかく勉強がすごく楽しくなった。
・手をいっぱい挙げられるようになった。
・暗記力が上がった。
・コミュニケーション力が高まって、たくさんの人としゃべれるようになった。
・学校に行くことが楽しみになった。
・勉強が楽しくて理解力が増えた。
・発表する力がついた。
・自分は学校が好きになった。
・授業する態度が変わった。
・忘れ物がほとんど少なくなった。
・アウトプットできるようになった。
・計算が速くなった。
・きちんと礼ができるようになった。
・クラスや友達とさらに仲良くなった。
・振り返りができるようになった。
・字がきれいになって、うれしかった。
・朝の会や帰りの会で「よいところさがし」をして、自分はこんなよい所があるとわかった。
・家庭学習や家での学習を真剣に取り組めるようになった。
・わからないところがあったら、先生や友達に聞くなどして勉強に取りかかると、すごくわかって、その勉強が楽しくなり好きになった。
・家庭学習を毎日出すようになった。
・テストでわからない所はあきらめていたけど、今はあきらめないでできるようになった。
・家庭学習を毎日１～２ページ必ずできるようになった。
・係活動を積極的に取り組めるようになった。

【授業で学んだことを
ノートに記録する子ども】



【教科書の内容をテレビに大きく映し出し、
大事なところを確認している場面】

（他、同内容の回答は省略）

○保護者アンケートの記述より

※記述欄に書かれた内容を抜粋

質問「**お子様が成長したなと思うところは、どんなところですか。**」

回答

【「漢字博士大会」で
漢字を練習する子どもたち】

- 勉強することに自ら取り組むようになった。
- 「自分の事は自分で」という意識が高くなったように思います。元気にあいさつができるようになり成長を感じます。
- 学校での出来事をたくさん話すようになった。
- 家で宿題、勉強をするという習慣が身に付いてきました。「勉強は楽しい！！」と取り組んでいます。
- 一生懸命な先生方に感謝です。
- 学校から帰ってきて、次の日の準備や宿題をすることは親が言わなくてもできるようになりました。
- 漢字の取組について、何度も挑戦する姿を見て、成長したと思いました。
- 苦手な勉強を自分からするようになった。
- 興味関心のあることを自分で調べたり、考えたりするようになった。
- 自宅での学習の時間が以前よりも長くできるようになった。
- 自分から進んで勉強している事が多くなったと思います。テストで１００点をめざしているのを見ると、成長したなと思います。
- 宿題を自分で考えて、最後まで自分の力でやるようになった。
- 難しい漢字や計算ができるようになってきたところです。大きかった字がはみ出さずに小さく書けるようになってすごいなと思いました。学校での出来事ごとをたくさん話してくれるから様子がよくわかります。
- 毎日ニコニコ登下校してくれて安心しています。先生のプリントへのコメントが、子どものやる気スイッチを押してくれています。
- 毎日、家庭学習の時間を決め、進んでやるようになりました。
- 朝読書が始まり、家でも「自分の興味のある本を読みたい。」と話しており、成長を感じています。
- 家庭学習の意欲、習慣が身に付き、以前よりも楽しんで行っている姿が見られています。又、苦手なことにも前向きに取り組んでみようという姿にも成長を感じております。
- 自から進んで家庭学習に取り組み、先生に「がんばったね」と言って頂けることで、より頑張ろうとする姿勢に成長を感じています。
- 親が勉強しなさいと促さなくても、自分で勉強するようになった。
- 積極的になった。少しずつですが、積極性が出てきたと思います。
- 先生が丁寧な字で授業をしてくれるので、子どもも丁寧な字を書くようになりました。
- 学校でのことや先生の話をよくするようになりました。苦手な科目を頑張って取り組むようになり、苦手意識がなくなったように思います。本人は授業がとてもわかりやすいと言っています。
- 勉強にも大分、自信がついてきています。努力する力がついてきていると思います。先生の

教え方がわかりやすいと喜んでいます。

- 物事を今まで以上にポジティブに考えられるようになった。自分の意見を伝える事に積極的になった。
- 学校での出来事を話してくれるようになりました。
- 自分から進んで物事に取り組むようになってきたと思う。
- 「学校が楽しい！」「勉強が楽しい！」と、とても前向きな気持ちで日々を過ごせている。
- 本をよく読むようになった。
- 漢字のはねなど気を付けて書けるようになってきた。
- 挑戦してみようという気持ちが強くなったように思います。それを行動に移せるようになったと思います。
- 勉強のわからない所、解けない問題など、授業が終わったらすぐ先生に聞いて教えてもらうようになった。家庭学習の習慣がついた点。わかわない点は、家で復習するようになった。
- 自分で考えて行動ができるようになってきたと思う。
- 学習をする意欲が出てきたと思います。先生方に感謝します。
- 人の話をよく聞き理解するという点では、成長していると思います。
- 「やればできる！！やらなきゃ、ずっとできない」そんな心を伸ばしていってくれている気がします。コロナで大変な中、本当に子供たちは頑張っていると思います。先生方も、子供たちのためにと色々考えてくださっていることと思います。ありがとうございます。

【読書の学習で、学んだことを生かして作った本のポップ】

（他、同内容の回答は省略）

○考察

○児童については、「あいさつがよくなった。」「授業が楽しい。」「家庭学習をするようになった。」「自分のよさがわかった。」「学校が好きになった。」など、**自分の努力や成長した点についてしっかりと自覚**しており、肯定的な回答が多く見られました。

○保護者についても、児童と同様、「挨拶ができるようになった。」「授業が楽しい、学校が楽しいと言っている。」「自ら進んで家庭学習を行うようになった。」「学校での出来事を家で話してくれるようになった。」など、**お子様の確かな成長を実感**していただいていることがよく伝わってきました。

○今後におきましても、教職員一丸となって子どもの確かな学びを創り出し、子ども自身が学びを実感するとともに、よりよい自分に成長していくことができるよう、創意工夫した教育活動を進めてまいります。

○今後の具体の取組内容

◎子ども自身が**学習規律や学習訓練**の目的を理解し、**意識化から習慣化へ**意識を高めること。

◎授業の中で**子ども自身が「話し合いたい」と思えるような課題**を、子どもから引き出すこと。

◎全職員で**ＩＣＴ機器の効果的な活用法**について再度、共有し、日々の授業に生かすこと。

◎授業の中で**振り返り**を大事にし、**授業と家庭学習のサイクル**をより一層作り出すこと。